フィルタリング／ポート設定を行う

IP／ポートフィルタリングやポート割当などの設定を行います。

IP／ポートフィルタリングの設定を行う

無線LAN機器のIPアドレス、ポート番号を設定することで、接続の許可や拒否のルールを設定、適用することができます。
設定項目は次のとおりです。

設定項目	説明
IP／ポートフィルタリング	IP／ポートフィルタリング機能の有効／無効を選択します。
デフォルトポリシー	IP／ポートフィルタリングにデフォルトポリシーを使用するかどうかを設定します。
送信先IPアドレス	ルールを適用する送信先端末のIPアドレスを設定します。
送信元IPアドレス	ルールを適用する送信元端末のIPアドレスを設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
送信先ポート範囲	ルールを適用する送信先ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。
送信元ポート範囲	ルールを適用する送信元ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。
コメント	ルールについての備考を入力します。

1

設定画面で フィルタリング／ポート ➔ ポートフィルタリング

ポートフィルタリング設定画面が表示されます。

2

基本設定を設定 ➡ 適用

無効 に設定した場合は、設定完了です。

・「IP／ポートフィルタリング」を 有効 に設定した場合、「IP／ポートフィルタリング設定」欄と「設定済みルール」欄が表示されます。

3

「IP／ポートフィルタリング設定」の各項目を設定 ➡ 適用

設定したルールが適用されて、「設定済みルール」欄に表示されます。

・設定できるルールは10個までです。
・特定のルールを削除したい場合は、「設定済みルール」で削除したいルールのチェックボックスにチェックを付け、 削除 をクリックしてください。
・「IP／ポートフィルタリング」を 無効 にすると、すべてのルールが無効になります。

ポート割当設定を行う（ポートマッピング）

インターネットからLAN内の特定の端末のポートへのアクセスを制御するルールを設定できます。ルールは10個まで設定できます。
設定項目は次のとおりです。

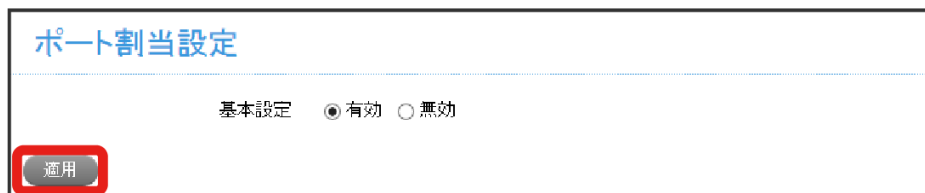
設定項目	説明
基本設定	ポート転送機能の動作モードを選択します。
送信元ポート	開放するポート番号を設定します。
送信先IPアドレス	ポートを開放する端末のIPアドレスを設定します。
送信先ポート	転送先のポート番号の範囲を設定します。
プロトコル	使用するプロトコルを設定します。
コメント	ルールについての備考を入力します。

1

設定画面で フィルタリング／ポート ➔ ポート割当

ポート割当設定画面が表示されます。

2

基本設定を設定 ➔ 適用

無効 に設定した場合は、設定完了です。

・「基本設定」を 有効 に設定した場合、「ポート割当設定」欄と「ポート割当ルール」欄が表示されます。

3

「ポート割当設定」の各項目を設定 ➔ 適用

設定したルールが、「ポート割当ルール」に一覧表示されます。

・特定のルールを削除したい場合は、「ポート割当ルール」で削除したいルールのチェックボックスにチェックを付け、 削除 をクリックしてください。

「基本設定」を 無効 にすると、すべてのルールが無効になります。

UPnPを設定する（UPnP）

UPnP（Universal Plug and Play）機能の 有効 ／ 無効 を選択します。

1

設定画面で フィルタリング／ポート ➔ UPnP

UPnP設定画面が表示されます。

2

UPnP設定の 有効 ／ 無効 を選択 ➔ 適用

設定が適用されます。